

日本イギリス哲学会 第45回研究大会(2021/3/20)

シンポジウムI イギリスにおけるジェンダー論のルーツ

15:30～17:30 シンポジウムI

Zoom G

イギリスにおけるジェンダー論のルーツ
司会：犬塚元（法政大学）

15:30～15:35 発題 犬塚元

15:35～16:05 第1報告 女性作家たちの「存在論的転回」 小川公代（上智大学、非会員）

16:05～16:35 第2報告 ユニテリアン・ウーマンとリベラル・フェミニズム
船木恵子（武蔵大学）

16:35～16:55 登壇者3名によるディスカッション

16:55～17:25 質疑応答

17:25～17:30 総括 犬塚元

（事務局から）

- ・資料は、チャットのファイル共有機能を使って配信しています。大会特設ページにも掲載されています。
- ・質問で指名されたときを除いて、常にマイクをミュート、ビデオをオフにしておいてください。
- ・報告時間中は、技術的な問題（配布資料が受け取れない等）についての場合のみ、チャットを通じてご連絡ください。質問をチャットでしないようお願いします。
- ・大会当日の受信映像（画面キャプチャを含む）および録音、配布資料の再配布（他者への配布）は禁止です。
- ・質疑時間に質問をしたい方は[手を挙げる]機能を使って、司会者による指名を待ってください。

開催年	回		
2001	25	近代イギリスにおけるナショナリティとアイデンティティ	『古い』について 第二報告 イギリスにおける「老齡」概念の展開--「リタイアメント」と「老齡年金」問題におけるエイジズムとセクシズム--安川悦子
2002	26	イギリス哲学におけるノミナリズムの伝統	自由と必然
2003	27	18世紀における情念の問題	イギリスにおける共和主義の諸相
			進歩観念の形成と展開
2004	28	ジョン・ロックの遺産(没後 300 年)	ポパー哲学の方法とその射程
2005	29	近代イギリス思想における戦争と平和	時間論:その過去と現在
2006	30	学会 30 周年記念シンポジウム——イギリス哲学研究の現状と展望	イギリス思想におけるプロバビリティ
2007	31	ジョン・スチュアート・ミル研究の現状と可能性——生誕200年を記念して	古典的経験論と分析哲学
2008	32	イングランド-スコットランド合同のインパクト——合同300周年記念	言語行為論の再検討
2009	33	アダム・スミス『道徳感情論』出版 250 周年を記念して	ダーウィンと現代
2010	34	イギリス環境倫理思想	大正期の日本思想に与えたイギリス思想の影響
2011	35	ヒューム生誕 300 年記念シンポジウム「いまなぜヒュームか」	イギリス思想とヨーロッパの哲学
			東日本大震災のなかで—イギリス哲学研究からのメッセージ
2012	36	イギリスにおける「正義」の諸相	現代のイギリス哲学 —ラッセル『哲学の諸問題』出版 100 年を記念して
2013	37	バークリ『三対話』刊行300年	イギリス思想とアメリカ
2014	38	近代コモンウェルス論の展開—ブリテン・ヨーロッパ・世界—	マンデヴィル『蜂の寓話』刊行 300 年
2015	39	イギリスにおけるモラル・フォロソフィーの展開	20世紀イギリス倫理学の再評価——直観・情動・言語をめぐる
2016	40	イギリス哲学研究の21世紀	イギリス経験論とは何なのか——「ロック、バークリ、ヒューム」の系譜
2017	41	近代寛容思想の射程とその意義	功利主義と人間の尊厳
2018	42	イギリス哲学研究とデジタル・ヒューマニティーズ—思想史の事例を手がかりに—	近代日本とイギリス思想—「明治150年」をきっかけに
2019	43	甦るフィルマー——近代社会哲学の源流再考	ケインズ・ワイトゲンシュタイン・ハイエク——不確実性の時代の秘められた知的連関
2020	44	(感染症のために中止)	
2021	45	イギリスにおけるジェンダー論のルーツ	イギリス哲学・思想と市民教育

(事務局から)

- ・資料は、チャットのファイル共有機能を使って配信しています。大会特設ページにも掲載されています。
- ・質問で指名されたときを除いて、常にマイクをミュート、ビデオをオフにしてください。
- ・報告時間中は、技術的な問題(配布資料が受け取れない等)についての場合のみ、チャットを通じてご連絡ください。質問をチャットでしないようお願いします。
- ・大会当日の受信映像(画面キャプチャを含む)および録音、配布資料の再配布(他者への配布)は禁止です。
- ・質疑時間に質問をしたい方は[手を挙げる]機能を使って、司会者による指名を待ってください。

政治学におけるジェンダーの主流化

前 田 健太郎

はじめに

第1節 男性の政治学とジェンダーの隔離

1. ジェンダーの不在
2. ジェンダーの隔離
3. 隔離の理由

第2節 政治学におけるジェンダーの主流化

1. ジェンダーの主流化
2. 主流化の方法
3. 事実と価値
4. 統計分析と事例研究
5. 合理性と規範
6. 学説の重要性

第3節 ジェンダーの主流化の実践

1. 戦争と平和
2. 民主化
3. 政党と選挙
4. 官僚制
5. 利益集団
6. 熟議

おわりに

はじめに

フェミニズムは、現代政治学に対して根本的な問題を突きつけている¹⁾。
客観的な知識の体系の構築を目指してきたはずの「政治の科学」が、実は単

131-5・6-184 (552)



岩波新書
1794

(事務局から)

- ・資料は、チャットのファイル共有機能を使って配信しています。大会特設ページにも掲載されています。
- ・質問で指名されたときを除いて、常にマイクをミュート、ビデオをオフにしておいてください。
- ・報告時間中は、技術的な問題(配布資料が受け取れない等)についての場合のみ、チャットを通じてご連絡ください。質問をチャットでしないようお願いします。
- ・大会当日の受信映像(画面キャプチャを含む)および録音、配布資料の再配布(他者への配布)は禁止です。
- ・質疑時間に質問をしたい方は[手を挙げる]機能を使って、司会者による指名を待ってください。

□ジェンダーの「隔離」と「主流化」

- 15回の講義、15章の教科書の1つとして「隔離」
- 選挙・政治参加、熟議、政治過程（議会、政党、官僚制、利益集団）、市民社会、マスメディア、政策、戦争と平和...
- 政治学が前提としてきた人間モデルの偏り

□イギリス哲学・思想研究への応用

- 経験論、認識論、情念論、道徳哲学、社会契約、共和主義、功利主義、進化論、分析哲学...
- 点を結ぶだけではないルーツの発掘

(事務局から)

- 資料は、チャットのファイル共有機能を使って配信しています。大会特設ページにも掲載されています。
- 質問で指名されたときを除いて、常にマイクをミュート、ビデオをオフにしておいてください。
- 報告時間中は、技術的な問題（配布資料が受け取れない等）についての場合のみ、チャットを通じてご連絡ください。質問をチャットでしないようお願いします。
- 大会当日の受信映像（画面キャプチャを含む）および録音、配布資料の再配布（他者への配布）は禁止です。
- 質疑時間に質問をしたい方は[手を挙げる]機能を使って、司会者による指名を待ってください。

□小川公代さん(上智大学)

- 「ケアの倫理とエンパワメント」(1)～(3・完結)、『群像』75(12)-76(3)、2020-2021年
- Kimiyo Ogawa and Mika Suzuki eds., *Johnson in Japan*, Bucknell University Press, 2021
- ギルマン(小川公代、小澤央訳)『肥満男子の身体表象:アウグスティヌスからベーブ・ルースまで』法政大学出版社、2020年

□船木恵子さん(武蔵大学)

- 「翻訳:『女性の勤労』ハリエット・マーティノウ― THE EDINBURGH REVIEW, APRIL, 1859. No. CCXXII (222)」(1)(2)、『武蔵大学総合研究所紀要』26-29、2016-2019年
- 「ヴィクトリア時代のフェミニズムにおける経済学の役割」、清水敦、桜井毅編『ヴィクトリア時代におけるフェミニズムの勃興と経済学』御茶の水書房、2012年
- 「19世紀イギリスにおけるユニテリアン・フェミニスト:信仰、自立そして経済学」、『ピューリタニズム研究』4、2010年

(事務局から)

- 資料は、チャットのファイル共有機能を使って配信しています。大会特設ページにも掲載されています。
- 質問で指名されたときを除いて、常にマイクをミュート、ビデオをオフにしておいてください。
- 報告時間中は、技術的な問題(配布資料が受け取れない等)についての場合のみ、チャットを通じてご連絡ください。質問をチャットでしないようお願いします。
- 大会当日の受信映像(画面キャプチャを含む)および録音、配布資料の再配布(他者への配布)は禁止です。
- 質疑時間に質問をしたい方は[手を挙げる]機能を使って、司会者による指名を待ってください。